

2月の 園便り

21年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

「ゆきっぴ」



「あ～ ゆき！」と雪が降ってくると子どもたちは喜びますね。保育者たちは雪でどのような遊びをしようかと、雪が降るたびに子どもたちの心に残るような遊びをさせてあげたいと考えています。かまくら、雪だるま、雪合戦、雪でお料理も楽しいです。園庭の大きなすべり台を、そりに乗って滑り降りてくる子どもたちの楽しそうな表情！ 雪があるとよくすべるので面白いのです。滑ってはのぼり滑ってはのぼり、雪の水分が多いとそりのすべり具合もゆるやかで、滑りおりてくると止まるので、ちょうどいいのです。その様子を見ていたら「園長先生、スキーウェア持ってないの？」と聞かれて「そうなの、持ってないの」と答えると「ハハハハ～」と笑ってすべり台を登っていききました。きっとスキーウェアを持っていると答えたら、面白いからやってごらんと言ってくれたのでしょね。やさしい声をかけてくれてありがとう！

プールの庭ではかまくらづくり、皆様からいただいたバザー収益金で購入した手押し車に雪を入れてせっせと運んで、担任と一緒に雪を積み上げてパンパンとたたいて硬くして……この作業を待ち遠しい思いで進めていくのですよね。はやく穴を掘りたくなってしまうのですが、青ばらさんは待てるのです。かまくらができると子どもたちは中に入って楽しんで、白ばらさんや赤ばらさんと呼んで入らせてあげるのです。こうして子どもたちの遊びは伝わって行って、来年青ばらになった子どもたちがまた作って次へ伝えてくれることでしょう。昔、たくさん雪が降ると、道路のはじめのあちらこちらで滑り台やかまくらが作られていたのですが、雪のすべり台も、かまくらも、お父さんがシャベルを持って、雪の日に汗をかいて作る姿も現代は見られなくなりました。すべり台やかまくらの周りには子どもたちがたくさん遊んだ足跡がいくつもいくつもついていて、なんどもなんども登ったり降りたり、出たり入ったりしてあそんだであろう子どもたちの姿を彷彿とさせる情景がありました。……夕暮れどきのひっそりとした滑り台やかまくらは、子どもたちがいるときのにぎやかな時を終えて、ほっと一息ついて、また明日子どもたちと一緒に遊べるのを待っているかのよう…… “またあした” “またあした” この言葉は楽しい日々が続くゆったりとした子どもたちの日々が保障されているように思えます。いいな～ “またあした” って……

帰り際に、折り紙つくりたい、絵かきたい、絵本読みたい、といていた子どもたちに今日はおしまいだから “またあした” と言うと、「うん、じゃあね、またあした」と言ってくれます。明日を待つことができる幸せ（平和）を思います。

21年2月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	日	/	/		
2	月	○	2:00		
3	火	○	2:00	節分の会を行ないます。	
4	水	○	2:00		立春
5	木	○	2:00		
6	金	○	2:00		
7	土	×	11:30	自由登園日	
8	日	/	/		
9	月	○	2:00		
10	火	○	2:00		
11	水	/	/	建国記念日	
12	木	○	2:00		
13	金	○	2:00		
14	土	/	/	第2土曜日	
15	日	/	/		
16	月	○	2:00		
17	火	○	2:00		
18	水	×	11:30	誕生会です。2月生まれさんの保護者の方と一緒に祝いましょう。	
19	木	○	2:00	他のクラスの劇を見る会 各学年1組の劇を皆で見ます。	
20	金	○	2:00		
21	土	×	/	各学年1組ののばら劇場を行ないます。詳細は各クラスのお便りをご覧ください	
22	日	/	/		
23	月	○	2:00		
24	火	○	2:00		
25	水	○	2:00		
26	木	○	2:00	他のクラスの劇を見る会 各学年2組の劇を皆で見ます。	
27	金	○	2:00		
28	土	×	/	各学年2組ののばら劇場を行ないます。詳細は各クラスのお便りをご覧ください。	